

令和2年 4月13日

## 平成 31 年度政務活動費に係る収支報告書

青森県議会議長 森内之保留 殿

青森県議会議員 山本知也



## 1 収入

(政務活動費交付額) 3,410,000 円

## 2 支出

経 費	金額(円)	主 な 内 容
調 査 研 究 費	608,139	自由民主党会派事務委託料、移住UIJターン調査、漁獲状況・原子力発電所・地域活性化調査、観光・市場・文化調査、消防活動調査、教育現場調査等
研 修 費	0	
広 聴 広 報 費	1,557,480	議会活動報告書印刷代、郵送代
要請陳情等活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	102,276	新聞購読料、書籍購入費
事 務 所 費	32,165	事務所電気代、事務所看板作成費
事 務 費	73,473	名刺、事務用品購入費
人 件 費	591,300	事務補助賃金
合 計	2,964,833	

## 3 差引

(収入額－支出額) 445,167 円



費目ごとの<sup>あん</sup>按分率一覧

議員名 山本知也

1 事務費

(1)固定電話・ファクシミリ(番号ごとに記載)

電話  ファクシミリ (番号 - - )  自宅設置  事務所設置

政務活動以外にも使用  後援会活動  実態による場合

政務活動専用  政党活動  通話時間

私的活動  その他 [ ]

実態によることが著しく困難な場合  <sup>あん</sup>按分率

(2)ネット回線使用料・プロバイダ料

契約先 ( )  自宅設置  事務所設置

政務活動以外にも使用  後援会活動  実態による場合

政務活動専用  政党活動  接続時間

私的活動  その他 [ ]

実態によることが著しく困難な場合  <sup>あん</sup>按分率

(3)携帯電話 (番号 - - )

政務活動以外にも使用  後援会活動  実態による場合

政務活動専用  政党活動  通話時間

私的活動  その他 [ ]

実態によることが著しく困難な場合  <sup>あん</sup>按分率

(4)情報端末(タブレット等)

政務活動以外にも使用  後援会活動  実態による場合

政務活動専用  政党活動  通信時間

私的活動  その他 [ ]

実態によることが著しく困難な場合  <sup>あん</sup>按分率

(5)消耗品、備品等

政務活動以外にも使用  後援会活動  実態による場合

政務活動専用  政党活動  使用頻度

私的活動  その他 [ ]

実態によることが著しく困難な場合  <sup>あん</sup>按分率 1/2

2 広聴広報費

(1)広報紙の作成、発行等に要する経費

政務活動以外の部分を含む  後援会活動  紙面割合による場合

政務活動のみ  政党活動  紙面割合によることが著しく困難な場合  <sup>あん</sup>按分率

(2)ホームページの作成等に要する経費

政務活動以外の部分を含む  後援会活動  面積割合による場合

政務活動のみ  政党活動  面積割合によることが著しく困難な場合  <sup>あん</sup>按分率

# 支出証明書

NO. 1

経費		調査研究費					
整理番号	支出年月日	支出額	支出先	品名	事業名、使途及び内容		備考
2	1.5.11	2,425	0	ガソリン代	消防活動調査	1.5.11 大間町大間	自宅~大間町大間~ 自宅 97キロ×25円
4	1.5.18	525	0	ガソリン代	小規模校の教育現状調査	1.5.18 むつ市奥内	自宅~むつ市奥内~ 自宅 21キロ×25円
5	1.5.19	2,550	0	ガソリン代	消防活動調査	1.5.19 佐井村佐井糠森	自宅~佐井村佐井糠森~ 自宅 102キロ×25円
7	1.5.25	850	0	ガソリン代	イカ漁獲状況調査	1.5.25 むつ市大畑町	自宅~むつ市大畑町~ 自宅 34キロ×25円
8	1.5.26	1,950	0	ガソリン代	消防活動調査	1.5.26 風間浦村易園間	自宅~風間浦村易園間~ 自宅 78キロ×25円
13	1.6.6	350	0	ガソリン代	国道279号道路状況現地調査	1.6.6 むつ市金谷沢	自宅~むつ市金谷沢~ 自宅 14キロ×25円
14	1.6.7	2,500	0	ガソリン代	大間原子力発電所現状調査	1.6.7 大間町奥戸	自宅~大間町奥戸~ 自宅 100キロ×25円
15	1.6.9	600	0	ガソリン代	ジオパークを活用した地域活性化に関する情報収集	1.6.9 むつ市奥内	自宅~むつ市奥内~ 自宅 24キロ×25円
17	1.6.16	850	0	ガソリン代	海峽サーモンの養殖状況調査	1.6.16 むつ市大畑町	自宅~むつ市大畑町~ 自宅 34キロ×25円
25	1.7.14	350	0	ガソリン代	障害者就労状況調査	1.7.14 むつ市金谷沢	自宅~むつ市金谷沢~ 自宅 14キロ×25円
28	1.7.20	2,825	0	ガソリン代	過疎地域の振興に関する情報収集	1.7.20 佐井村牛滝	自宅~佐井村牛滝~ 自宅 113キロ×25円
35	1.8.15	850	0	ガソリン代	地域振興対策調査	1.8.15 むつ市大畑町	自宅~むつ市大畑町~ 自宅 34キロ×25円
41	1.8.27	4,100	0	ガソリン代	青森県総合防災訓練視察	1.8.27 三沢市桜町1丁目	自宅~三沢市桜町1丁目~ 自宅 164キロ×25円
45	1.9.6	5,100	0	ガソリン代	県政に関する執行部からの情報収集	1.9.6 青森市長島1丁目	自宅~青森市長島1丁目~ 自宅 204キロ×25円
48	1.9.11	5,100	0	ガソリン代	県政に関する執行部からの情報収集	1.9.11 青森市長島1丁目	自宅~青森市長島1丁目~ 自宅 204キロ×25円
64	1.10.15	1,600	0	ガソリン代	福祉施設災害対応情報収集	1.10.15 むつ市川内町	自宅~むつ市川内町~ 自宅 64キロ×25円
70	1.10.27	850	0	ガソリン代	大畑漁港朝市視察、地域振興の取組調査	1.10.27 むつ市大畑町	自宅~むつ市大畑町~ 自宅 34キロ×25円
75	1.11.8	2,900	0	ガソリン代	核燃料サイクル施設視察	1.11.8 むつ市関根、東通村白糠、六ヶ所村尾駈	自宅~むつ市関根~東通村白糠~ 六ヶ所村尾駈~ 自宅 118キロ×25円
76	1.11.15	575	0	ガソリン代	インクルーシブ教育に関する情報収集	1.11.15 むつ市奥内	自宅~むつ市奥内~ 自宅 23キロ×25円
92	1.12.19	825	0	ガソリン代	大畑町商工会行政懇談会意見交換	1.12.19 むつ市大畑町	自宅~むつ市大畑町~ 自宅 33キロ×25円
計		37,675					

上記のとおり相違ないことを証明します。

青森県議会議員

山本知也





## 領収書等の写し集計表

経費	調査研究費		支出先	品名	備考
	整理番号	支出年月日			
3	1.5.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(5月分)	青森市長島
6	1.5.22	34,300	三八五観光(株)	JR切符代	東京都千代田区
11	1.5.29	15,000	アパホテル	宿泊代	東京都千代田区
18	1.6.17	35,000	自由民主党会派	事務委託料(6月分)	青森市長島
26	1.7.16	35,000	自由民主党会派	事務委託料(7月分)	青森市長島
36	1.8.19	35,000	自由民主党会派	事務委託料(8月分)	青森市長島
49	1.9.17	35,000	自由民主党会派	事務委託料(9月分)	青森市長島
65	1.10.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(10月分)	青森市長島
77	1.11.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(11月分)	青森市長島
86	1.12.6	83,950	(株)ツアー・ウェーブ	航空券代	台湾
87	1.12.6	40,500	(株)ツアー・ウェーブ	宿泊代	台湾
88	1.12.6	14,600	(株)ツアー・ウェーブ	バス借上料、ガイド費	台湾
89	1.12.6	2,536	(株)ツアー・ウェーブ	会場借上料	台湾
90	1.12.6	1,292	(株)ツアー・ウェーブ	通訳代	台湾
91	1.12.16	35,000	自由民主党会派	事務委託料(12月分)	青森市長島
107	2.1.14	2,220	JR東日本	JR切符代	青森市安方1丁目
108	2.1.14	2,220	青い森鉄道(株)	JR切符代	青森市安方1丁目
109	2.1.15	35,000	自由民主党会派	事務委託料(1月分)	青森市長島
124	2.2.17	35,000	自由民主党会派	事務委託料(2月分)	青森市長島
131	2.3.16	35,000	自由民主党会派	事務委託料(3月分)	青森市長島
132	2.3.25	-35,054	自由民主党会派	事務委託料精算	青森市長島
合計		546,564			

### 政務活動実績報告書

議員名 山本知也

事業名	移住及びUIJターン政策研究調査			
経費	調査研究費			
実施年月日	1.5.29-5.30			
場所	東京都千代田区			
同行議員	-			
目的	<p>1 国が掲げている地方創生。2019年1月4日の総理年頭記者会見の中で、元気な地方なくして日本の再生なしとの観点から、地方の農林水産業、観光、中小企業の振興に取り組んだ上で、ポイントとなるのが若い世代の地方移住としている。その中でもふるさと回帰支援センターの相談件数について取り上げており、ふるさと回帰支援センターにおける地方移住対策に係る先進的な取組について、内容を聴取し、センターの現地調査とともに意見交換を行うことで、本県の移住及びUIJターン政策の参考とする。</p> <p>2 大島衆議院議長及び青森県東京事務所から国の2019年度の政策のポイントについて聴取し、本県の施策策定の参考とする。</p>			
日程	<p>5月29日 自宅(自家用車)-下北駅(JR)-東京駅(JR)-東京都千代田区(衆議院議長公邸)-(徒歩)-東京都千代田区(青森県東京事務所)-(徒歩)-(東京都千代田区泊)</p> <p>5月30日 東京都千代田区-(JR)-東京都千代田区(ふるさと回帰支援センター)-東京駅(JR)-下北駅(自家用車)-自宅</p>			
訪内容及先び等	<p>5月29日 15:30~16:00 衆議院議長公邸 16:30~17:00 青森県東京事務所 衆議院議長公邸では、大島議長から、平成31年度予算のポイントについて説明を受け、意見交換を行った。全世代型社会保障制度への転換、消費税増税、そして幼児教育の無償化や防災減災に向けた国土強靱化がポイントであることを伺った。その上で、選出の下北地域だけではなく、青森県全体を見渡して、必要な政策に取り組んでいくべきことをご教示いただいた。その後、青森県東京事務所へ移動し、行政連絡課長、流通観光課長、企業誘致課長と面会し、特に青森県東京事務所内に開設している「あおもりUIJターン就職支援センター」の利用状況について聞き取りし、意見交換を行った。 本県では、有効求人倍率は1を超えているものの他県と比べて建設業や福祉といった就労の場が限られていることなどから、UIJターンによる就職には魅力的な仕事づくりが必要であることなどから、今後の議会質疑等に反映させていきたい。</p> <p>5月30日 10:20~12:00 ふるさと回帰支援センター・青森暮らしサポートセンター ふるさと回帰支援センター 事務局長及び移住・交流相談員 氏から同センターの概要や情報発信、自治体向けのノウハウ、移住希望者の動向、ニーズ、希望地ランキングや相談件数の推移等について聞き取りし、意見交換を行った。また、青森県暮らしサポートセンター 移住コーディネーターから同所内で開設している青森暮らしサポートセンターの役割、相談件数、相談内容、アンケート調査の結果などについて聞き取りし、意見交換を行った。 相談件数は年々増えているし、視察する方も増えている。そういった中で、議会のやりとりでいくらかけて何人の移住があるのかといった問いがよくあるが、それ以上に思いのある移住者がどれほどいるかが大事であって、地域に必要な人材や地域のためになる人材をどの程度増やしているかといった観点でも評価して欲しいとのことであった。費用対効果も重要な観点であるものの、事業の質についても評価の際の参考としていきたい。</p>			
経内費の等	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号
	交通費	34,300	JR切符代	6
	宿泊費	15,000	宿泊代	11
	受講料			
	その他			
合計額		49,300		

### 政務活動実績報告書

議員名 山本知也

事業名	青森県執行部・議会合同訪台ミッション団台湾観光・市場・文化調査						
経費	調査研究費						
実施年月日	1.11.10-11.13						
場所	台湾						
同行議員	越前陽悦議員、川村悟議員、安藤晴美議員、今博議員、花田栄介議員、山口多喜二議員、大崎光明議員、鶴賀谷貴議員、木明和人議員、福士直治議員						
目的	<p>1 本年7月17日に週2便で就航した青森・台北線について、11月2日から週5便となったことから、今後の継続的運航に向けてエパー航空や旅行関係、貿易関係の現地の声を広く聴取し、本県へのインバウンド、台湾へのアウトバウンドなど、さらなる交流を図っていくための参考とする。</p> <p>2 現在、国交のない台湾と日本の関係、そして本県への意識調査を実施するとともに、訪日誘客における情報収集及び意見交換を行い、本県と台湾との関係性の向上に向けた取り組みの参考とする。</p> <p>3 青森県産りんごの主要な輸出先である台湾における本県産りんごの流通状況や世界各国のりんごとの比較、さらには台湾の方の嗜好や消費動向等について、現地調査や意見交換を行うことで、本県の販売戦略、輸出政策の有効性を検証、ひいては施策策定の参考とする。</p>						
日程	別紙参照						
訪問先及び内容	別紙参照						
経費の内訳	支出内容	政務活動費 充当額(円)	主な品名	整理番号			
	交通費	83,950	航空券代	86			
	宿泊費	40,500	宿泊代	87			
	受講料						
	その他	18,428	バス借上料、ガイド費	88	89	90	
合計額	142,878						



## 別紙

### 青森県執行部・議会合同訪台ミッション団現地視察 政務活動実績報告書

日時：令和元年11月10日～11月13日

場所：台湾台北市、新北市

(エバー航空、台北国際旅行博、日台交流協会、故宮博物館、三重果菜市场、中華民國旅行商業同業者公会全国連合会、台福華大飯店、北師美術館、遠東 SOGO)

同行者：青森県議会 越前陽悦議員、川村悟議員、安藤晴美議員、今博議員、花田栄介議員、山口多喜二議員、大崎光明議員、鶴ヶ谷貴議員、木明和人議員、福士直治議員、山本知也 (議員 11名)

青森県 青山祐治副知事、福士和弘副知事秘書

企画政策部 東次長、交通政策課 一山 GM、杉山主幹

観光国際戦略局 堀次長、誘客交流課 工藤課長代理、国際経済課 本田主幹、古村主事

青森県立美術館 戸沼副館長 (県執行部 10名)

## 目的

- 1 本年7月17日に週2便で就航した青森・台北線について、11月2日から週5便となったことから、今後の継続的運航に向けてエバー航空や旅行関係、貿易関係の現地の声を広く聴取し、本県へのインバウンド、台湾へのアウトバウンドなど、さらなる交流を図っていくための参考とする。
- 2 現在、国交のない台湾と日本の関係、そして本県への意識調査を実施するとともに、訪日誘客における情報収集及び意見交換を行い、本県と台湾との関係性の向上に向けた取り組みの参考とする。
- 3 青森県産りんごの主要な輸出先である台湾における本県産りんごの流通状況や世界各国のりんごとの比較、さらには台湾の方の嗜好や消費動向等について、現地調査や意見交換を行うことで、本県の販売戦略、輸出政策の有効性を検証、ひいては施策策定の参考とする。

## 日程

11月10日

むつ市【自宅】－(自家用車)－青森空港【出発式】－(航空機・エバー航空)－台北桃園国際空港－(借上バス)－台北市【華泰王子大飯店泊】

11月11日

ホテル－(借上バス)－台北市【エバー航空台北支店】－(借上バス)－台北市【台北国際旅行博】－(借上バス)－台北市【日台交流協会】(借上バス)－台北市【故宮博物館】－(借上バス)－台北市【華泰王子大飯店泊】

11月12日

## 別紙

ホテルー（借上バス）ー新北市【三重果菜市场】ー（借上バス）ー台北市【中华民国旅行商業同業者公会全国連合会】ー（借上バス）ー台北市【台北福華大飯店】ー（借上バス）ー台北市【北師美術館】ー（借上バス）ー台北市【遠東 SOGO】ー（借上バス）ー台北市【華泰王子大飯店泊】

11月13日

ホテルー（借上バス）ー台北桃園国際空港ー（航空機・エバー航空）ー青森空港ー（自家用車）ーむつ市【自宅】

## 訪問先及び内容等

### 1 エバー航空



訪問日時 令和元年11月11日（月）10:00～10:30

訪問場所 エバー航空台北オフィス

対応者 ■■■■■ 副協理、■■■■■ 副課長、■■■■■ 助副課長、■■■■■ 営業

内容

（エバー航空）

- ・■■■副理事から2018年の冬に青森県をお邪魔した際に魅力を感じたとの話があった。知事も服で春夏秋冬のPRをしたことが記憶に残っている。確かに冬は寒いですが、知事、副知事、関係するみなさんの心が熱い。
- ・青森のリンゴが台湾に並んでいるのは嬉しいことだが、高い。
- ・エバー航空は新機材を2020年までに24機導入予定。十分な機体を有し、青森の方へ飛べるようにしたい。
- ・日本の方が中国語を話してくれる。言葉の壁は感じていない。
- ・個人的に青森に行った際にも、レンタカーで十和田、奥入瀬、八戸にいった。ナビを使えばとても快適だし、現地の方もものすごくフレンドリー。
- ・いま青森県2割、台湾が8割という搭乗率だが、我々営業部門からすれば台湾から行く方を増やしていきたい。航空会社と青森県とが友好的に運営するには最終的には5対5が望ましいかもしれない。

（調査考察）

- ・本県への印象は知事はじめ関係者の努力によって、強い絆が生まれたことから青森台北線が就航したことを確認できた。
- ・青森県民は比較的、物静かな県民性だと感じていたが、台湾の方からの印象では中国語も話してくれ、フレンドリーな方が多い印象。
- ・今後のインバンド、アウトバンドの取組に向けては、知事はじめ県執行部をはじめとする関係者との信頼関係の向上と、受け入れる観光施設等でも母国語対応や接遇の向上が必要であるとする。

## 2 台北国際旅行博



訪問日時 令和元年 11 月 11 日 (月) 11:30~12:00

訪問場所 南港展覧館

内 容

(視察内容)

- ・台湾国際旅行博は 2019 年 11 月 8 日から 11 日の 4 間、台湾国内の観光、ホテル、レストラン、交通をはじめ観光組織や観光関連業者、またアジア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、中東などの観光関連事業者が一堂に介して、出展者のブランド力の向上やビジネスチャンスの増加に向け開催されているもの。
- ・日本からは都道府県では山形県、神奈川県、茨城県、静岡県などのブースが出店されていたほか、JR 東日本をはじめ JAL、ANA、日本旅客協会、東京観光財団など観光、交通事業者等が出店していた。
- ・出店事業者に対して出店の経緯や青森県の意識調査を行ったところ、エバー航空のブースでは、台湾からの国外への旅行者がどこに興味をもっているのか、また同社の各地域への就航状況を広く発信するために出店しているとのこと。通年、暖かい気候の台湾からは、冬季間に北海道や東北への旅行は人気があるとのこと。やはり雪は 1 つの魅力であるとのことであった。
- ・東北から唯一出店していた山形県のブースでは、日本語を話せる若い台湾人がアルバイトとして山形の PR を行っていたが、山形にはいったことがないとのことであった。台湾国内でも若い人には東北も人気はあるものの東京や関西、特に大阪や京都が人気とのこと。2 回、3 回と複数回旅行をすれば、選択肢に入ってくると同時に、山形に関しては仙台空港からのアクセスが課題。
- ・JAL のブースでは、エバー航空対応者同様に、12 月から 2 月は北海道・東北が人気であり、雪が観光資源という回答であった。その他の月も関東・関西、北海道・東北が半々くらいの割合といった回答であった。

(調査考察)

- ・台湾での本県への印象は、北海道・東北とセットで雪や自然の魅力を感じていると考える。特に、若い人は国内でも同様に東京や大阪、京都といった大都市に人気が集集中しており、複数回の旅行をする上で、温泉や雪といった観光にシフトしている傾向にある。
- ・写真にもある通り、11 日 11 時から 12 時の時間帯で 1 万 4 千人弱の来場者があった。本県の出店も検討の余地はあると思うが、青森県の魅力や観光地を熟知し、日本語を話せるスタッフの確保、育成が必要であると感じた。

### 3 日本台湾交流協会台北事務所



訪問日時 令和元年 11 月 11 日 (月) 15:00~16:00

訪問場所 通泰商業大樓 (台北事務所会議室)

対応者 星野光明主席副代表、XXXXXXXXXX 經濟部主任、XXXXXXXXXX 經濟部主任

内 容

(日台交流協会)

- ・青森県は、東北展をはじめ知事などがりんごの衣装での PR をしていて、台湾との交流が熱心だと感じている。当協会への訪問を歓迎したい。
- ・基本的な事項として、台湾の人口約 2300 万人、面積は九州とほぼ同じ、日本人の訪台が約 200 万人弱、台湾人の訪日が約 470 万人。来年 1 月に総裁選、いまは民進党が香港デモの影響もあり、評価を得ている。中国大陸は反民進党なので、本土からの旅行者を絞り、各国への国交の断交をしている。
- ・みんなの関心の高い観光については、日本側からの訪台が半分なのでその解消が必要。日本と台湾の航空路線も増えてきており、青森のほかに今年松山にも就航した。
- ・青森にどのようにしたらもっと来てもらえるのか、単刀直入に質問したところ、JNTO (日本政府観光局) の年齢別の統計が参考になる。若い世代はアクティビティ、マラソン、サイクリング、コンサート、祭りへの参加などユーモアなことを求めている。逆に、シニアは秋の紅葉や春の桜などで東北に興味を持っている。また、グルメ、四季、温泉、景観を発信することが大事とのことであった。

(調査考察)

- ・日本国内をはじめ中国、韓国の各地でインバウンドの施策を実施しており、そういった中で地域の魅力を高めていく必要があると感じた。すでにある資源をどのように PR、発信できるかが鍵を握っている。
- ・本県の四季、温泉、グルメなど、下北でもジオパークに認定されている景観、そしてジオダイニングといったグルメ、地域に埋もれているものを資源として磨いて、発信することが今後の訪日、青森県への観光客増加への取り組みにつながると確信した。

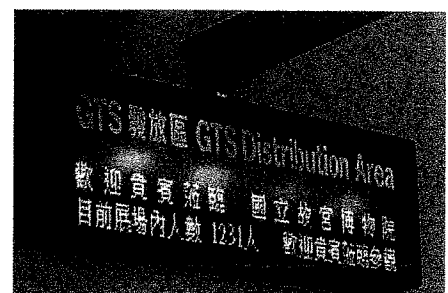
### 4 故宮博物館

訪問日時 令和元年 11 月 11 日 (月) 16:30~17:00

訪問場所 南港展覽館

内 容

(視察内容)



- ・世界4大博物館のひとつである「故宮博物院」のガイドの説明を受け、2大シンボルである「翠玉白菜」と「肉形石」を中心に、象牙の彫刻や青銅器、陶器、仏像など約60万点以上の美術品が展示されている。
- ・中には数億円を超える価値がある美術品も多数存在し、中国本土よりも貴重な美術品が展示されているとのことであった。
- ・写真撮影も自由で、視察中には日本からの修学旅行の高校生も見学していた。

(調査考察)

- ・世界的博物館の視察を通じて、本県を含む北東北及び北海道の4道県並びに関係自治体が連携・協力して世界遺産登録を目指して取組を進めている「北海道・北東北の縄文遺跡群」を世界遺産へと導くためには、これぞ北海道・北東北の縄文遺跡群といった世界史上極めて稀有なものを2～3点ピックアップして、PRしていくべきと感じた。
- ・また、北海道から北東北3県にまたがる広範囲な世界遺産登録では、中心となる三内丸山遺跡や秋田県の大湯環状列石などの展示方法や写真撮影、体験プログラムなどの工夫を凝らして、修学旅行生の誘致などの取り組みも必要と考える。

## 5 三重果菜市场

訪問日時 令和元年 11月 12日 (火) 8:00～9:00

訪問場所 三重果菜市场

内 容

(視察内容)

- ・日本の地方卸売市場にあたる新本市が開設した卸売市場を視察した。午前3時から午前11時までの営業時間で、台湾産の青果物のほか、日本をはじめとする世界各国の成果物が取引されていた。
- ・市場内には犬などが売り場の近くにいたり、段ボールなどのゴミが一部に散乱しており、衛生面では改善の余地がある。
- ・台湾の平均所得は日本の6割で、日本より少子高齢化が進んでいることから、女性の社会進出も進んでいる。そのことも影響しているのか、外食が多い。コンビニやスーパー、百貨店の利用も多く、日本からは竹の子、キャベツ、白菜、ぶとう、長芋などが輸入されている。日本にはバナナや枝豆を輸出している。
- ・市場内の本県産の青果物を見れば、やはりりんごが中心。特に、トキ、ふじの品種が多い。日本のりんごでは、シナノスイートや蜜名月などの種類もあった。
- ・アメリカ産のりんごも多く販売されていたが、1個あたり約30元。64個入りの箱が1800円で売られていた。日本(青森県産)のふじは1個あたり約100元。26個入りの箱が600円で売られていた。市場価値はアメリカ産の3倍以上。
- ・特に、黄色が好きな国民性もあってトキが人気とのこと。



(調査考察)

- ・日本からの農林水産物の輸出では香港、中国、米国、台湾の順であるが、香港や中国ではなまこやホタテなどの水産物が中心であるが、台湾への主な輸出品目はりんご、アルコール飲料、ソース等の調味料との事前調査からりんごがかなりの業者で取扱っていた。黄色が好きな国民性から、キレイで大きいふじも人気があるが、台湾向けにはトキや王林といった黄色のりんごに力を入れていく必要があるものと考える。
- ・また、市場の衛生面等については、日本の卸売市場の衛生面などを台湾の方に視察してもらうなど、Win-Win の関係性となるように、日本の技術を提供することで、今後の輸出入の拡大につながると感じた。

## 6 中華民国旅行商業同業者公会全国連合会



訪問日時 令和元年 11 月 12 日 (火) 10:00~11:00

訪問場所 中華民国旅行商業同業者公会全国連合会

対応者 ■■■ 副理事長、 ■■■ 日本部長、 ■■■ 副秘書長

内 容

(中華民国旅行商業同業者公会全国連合会)

- ・台湾からの旅行客には、東北、青森が非常に人気のあるエリア。みなさんの自己紹介にもあったとおり、りんご、景色などたくさんいいものがある。加えて、青森県の方と触れ合うとおもてなしが非常に魅力的。三村知事を先頭に県庁のチーム、そして県議のみなさんの青森県のチームワークこそが青森の素晴らしさ。
- ・台北だけで 1490 の旅行会社、台湾全土で 3960 の旅行会社があり、いろんな競争がある。その中でも青森に旅行者を送って、一番多いのは紅葉の 10 月、次に桜の時期の春。夏に東北に行く目的があるかどうかは課題。
- ・エバー航空が就航する以前から、JAL で日本、そこから青森へのルートを作ったことがエバー航空の就航につながったと感じている。
- ・青森にいったお客さんから満足したという声をよく聞く。だから青森をお勧めできる。しかしながら、現状では 4 泊 5 日の 1 泊か 2 泊が青森という状況。青森、秋田、岩手、仙台をぐるっと回るのがいまの定番。
- ・交通が一番肝心で、現地のガイドをしっかりと育てることも必要。新しいものを取り入れていくことも大事だが、何よりも気持ちが好き。それを失わないで欲しい。
- ・すでにパンフレットに載っているような観光地は台湾の旅行者はチェックしていて、その中での競争があるので、パンフレットに載っていないような秘境を描く旅行会社が知りたがっていると思う。

(調査考察)

- ・エバー航空でも同様のことを感じたが、青森県のおもてなしに満足しているという言葉は、本県の県民性が認められていることに誇りをもった。都会にはない、ゆとりある時間、そしてゆとりのある心、そのことが観光資源になるのではないかと感じた。
- ・また、弘前公園や白神山地、八甲田山などの有名な観光地のほかにも、青森ののっけ井や八戸の館鼻岸壁朝市、下北のロングライドといった県内では有名だけど、世界的には知られていない観光地をPRすることも必要であることを理解した。

## 7 青果物輸入業者（台湾瓦國際股份有限公司）ヒアリング



訪問日時 令和元年 11月 12日 (火) 13:30~14:30

訪問場所 台福華大飯店 4階会議室

対応者 台湾瓦國際股份有限公司 〇〇〇〇 販売部長

内 容

(台湾瓦國際股份有限公司)

- ・当社は約30年前にハードウェアの輸出からスタートし、中国の台頭によって競争が激化していくことを見込んで、営業項目を変えて果物の販売を考えた。日本からは梨やりんごの輸入を入札して、りんごを輸入する際にはじめて青森にいったときは、綺麗な空気と自然環境に感動した。
- ・いまでは世界中から様々な果物を輸入し、さらには台湾の果物も輸出しており、日本へはマンゴーやライチなどが主なものになっている。
- ・青森県のりんごはここ数年伸びていたが2019年に減少。トキが一番売れていたが、2018年は台風の影響で早積みしたせいか味が落ちて反応がよくなかった。そこから買いたくないという声もでてきた。
- ・それと価格の問題。台湾の経済状況も厳しくなっていて、その中で価格が高すぎる。昔の人は旧正月の贈答用イコールりんごで、キレイで大きければ売れるが、いまの若い人はそうではない。一般の人はそれほど日本のりんごを食べるチャンスがない。贈答用でもらわなければ機会がない。
- ・贈答用はSOGOなどのデパートが中心だが、いまはネット販売もはじまった。青森県のりんごは大きくておいしいがウリ。いいものでなければアメリカ産に負ける。
- ・そして、韓国のりんごは味、品質ともに向上して生きている。ただし、台湾の人は反韓の人もそれなりにいるのであまり売れないが、若い人は韓国が好きで芸能人などをはじめ国をあげてのメディア戦略がうまい。
- ・今後、青森のりんごに期待することは味と品質を維持すること。

(調査考察)

- ・2015年をピークに日本からの全体のりんご輸入が低下している要因を尋ねたところ、人口減少もそうだがりんごだけではなく、果物を食べる文化が少なくなっているとのことであった。少子高齢化や共働き、単身で子供がいない家庭が増えて、果物を食べなくなっている。その反面、手間のかからないカットフルーツがよく売れているとのことであった。
- ・台湾は熱帯と亜熱帯の気候で、水分として果物を取りたいことから、その一部として果物がある。手間のかからないカットフルーツの輸出を取り入れるなど、輸出の仕方についても検討が必要と感じた。

## 8 北師美術館

訪問日時 令和元年11月12日(火) 15:00~16:00

訪問場所 北師美術館(国立台北教育大学内)

対応者 北師美術館林曼麗館長

内容

(北師美術館)

- ・美少女の美術史を青森美術館と一緒にコレボレーションという形で展覧会が実現できたことは大変嬉しいこと。日本で作ったオリジナルの展覧会を台湾に持ってきたことは、おそらく台湾ではじめてではないかと思う。
- ・今回の展覧会で、若い子達や学生が見に来てくれて、この展覧会を通じて日本の文化を紹介できたことは、日台交流の1つの成果であったと感じている。
- ・さらには、県立美術館の方が台湾にきて、シンポジウムを聞いたり、学生とディスカッションなどの交流ができたことは、学芸員の仕事をはじめととても有意義なことであると感じている。
- ・北師美術館で美少女の美術展を実施するには経費も高いし、台湾のお金で約2千万円、日本のお金では約6千万円以上の資金が必要だったし、赤字を覚悟した上で、たくさんの方を努力してやっと実施できている。今後機会があれば、台湾のアーティストと日本のみなさんとの共生、共作で文化交流をしながら展覧会を実施できればもっと意味のあるものになると思う。
- ・青森の作品では、棟方志功とか奈良さんの作品は台湾でも有名で、今回の展示でたくさんの方に知ってもらえたと感じている。

(調査考察)

- ・文化交流や上記の修学旅行などの学生の交流を通じて、これから青森県と台湾との交流や観光が活性化していくことを実感した。青森県立美術館のみなさんがシンポジウムをはじめとしたイベントに参加したことがきっかけで台湾の美術館との交流





が実現したことからも、今後益々お互いの芸術交流の必要性があると感じた。

- ・また、文化交流や美術館を1つの核として交流できれば、更なる増便の可能性を見出すことができると思う。

## 9 遠東 SOGO



訪問日時 令和元年 11月 12日 (火) 16:30~17:00

訪問場所 遠東 SOGO

内 容

(視察内容)

- ・台湾全土にある SOGO の中でも売り場面積が最大のデパート。地下にある高級スーパーで青森県産のりんごをはじめリンゴジュース、清涼飲料水、アルコール飲料等の日本製品の視察を行った。
- ・青森県産りんごについては、ふじ3個入りで 199 元、贈答用の世界一は1個 199 元で売られていた。山形県産のシナノスイートは2個で 199 元、王林4個 189 元と、青森県産と引けを取らない値段で販売されていた。
- ・りんごジュースもパック1本 179 元、ビン1本 310 元と、日本円では約 500 円から 900 円とかなりの高値で販売されている。
- ・このほかにも、日本国内と同様のアクエリアスやポカリ、コカコーラ、カルピスなど日本と同様のものが売られているほか、日本製のビールや日本酒が陳列されていた。海産物では、北海道の焼きホタテや珍味が主な商品で、残念ながら青森県産品を見つけることはできなかった。

(調査考察)

- ・青果物輸入業者の台湾瓦國際股份有限公司でのヒアリングでもあったが、いまの台湾でのりんご1個 200 円は非常に高価なものである。日本では1個 100 円で買えるものが 200 円で取引されていることから日本の安全安心でおいしい果物は世界的にも競争力があるものだと感じた。
- ・りんごだけでなく、日本産の牛肉も高値で販売されており、品質と味がよければ今後も安定したりんごの輸出が実現できると考える。しかしながら、経済や若者の思考も見据え、毎年同じ品種、同じ価格では競争力が失われると思う。常に経済動向や台湾をはじめ各国の需要を見極めてやっていくことが重要であると実感した。

## 政務活動実績報告書

議員名 山本知也

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
1.5.11	大間町大間	大間町消防団員	大間町消防団各分団長及び団員と非常備消防における意見交換を行った。団員不足及び装備品の充実についてご意見をいただいた。	2
1.5.15	青森市長島	自由民主党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための事務委託料(5月分)	3
1.5.18	むつ市奥内	奥内小学校校長、 近川中学校校長	奥内小学校校長、近川中学校校長への小規模校の現状調査を行った。小規模校における生徒の成長、小中合同の運動会、体育祭の実施による地域の人のつながりを大事にしている。	4
1.5.19	佐井村佐井糠森	佐井村消防団員	佐井村消防団各分団長及び団員と非常備消防における意見交換を行った。下北、佐井村だけではなく、団員不足が課題とのこと。	5
1.5.25	むつ市大畑町	大畑町漁業協同組合長	大畑町漁業協同組合長よりイカ漁獲状況調査を行った。春から夏にかけては、沖縄から九州にかけてイカの漁獲に向かうが、今年度も厳しい状況であることを伺った。	7
1.5.26	風間浦村易国間	風間浦村消防団員	風間浦村消防団各分団長及び団員と非常備消防における意見交換を行った。定年となった団員に応援してもらえぬ制度を創設し、団員確保に努めているとのこと。	8
1.6.6	むつ市金谷沢	金谷沢町内会長	金谷沢町内会長との国道279号歩道状況調査を行った。歩道の一部がかなり狭隘な箇所があり、雨天時等は小学生の歩行で傘が自動車と接触する危険性があることを確認した。	13
1.6.7	大間町奥戸	電源開発(株) 大間現地本部長 ほか	大間原子力発電所の現状について視察調査を行った。審査の状況や施設の概要、審査による工事中断による施設建設中のサビや維持等の対策について視察、調査を実施した。	14
1.6.9	むつ市奥内	下北ジオパーク サポーターの会 会長	下北ジオパークサポーターの会会長へジオパーク活動の情報収集を行った。保全、教育、活用が重要なテーマで、保全と教育を融合させて取り組みを行っていた。	15
1.6.16	むつ市大畑町	北彩漁業生産組合長	北彩漁業生産組合長より海峡サーモンの養殖及び育成状況調査を行った。30年前イカの不漁から取り組み、台風・爆弾低気圧による壊滅的被害、など苦悩もあったが今年の生育は順調とのこと。	17
1.6.17	青森市長島	自由民主党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための事務委託料(6月分)	18
1.7.14	むつ市金谷沢	工房あゆみ	工房あゆみ施設長、保護者会会長より障害者の方の就労状況について説明を受けるとともに、意見交換を行った。パン製作のほかにも仕事づくりに取り組んでいくことが必要との意見を伺った。	25

## 政務活動実績報告書

議員名 山本知也

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
1.7.16	青森市長島	自由民主党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための事務委託料(7月分)	26
1.7.20	佐井村牛滝	牛滝地区総代	牛滝地区総代と過疎地域の振興について意見交換を行った。漁業を中心に地域のつながりが強く、これからも基幹産業である漁業従事者を継承していきたいとの思いを伺った。	28
1.8.15	むつ市大畑町	大畑町商工会青年部長	大畑町商工会青年部長と地域振興について意見交換を行った。毎年同じ取り組みでは若い人から飽きられる。新しいことにチャレンジすることが大事との意見を伺った。	35
1.8.19	青森市長島	自由民主党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための事務委託料(8月分)	36
1.8.27	三沢市桜町1丁目	三沢漁港、国際交流スポーツセンター	青森県総合防災訓練を視察した。三沢市らしい、自衛隊との連携が特徴的で、ヘリや航空機の災害時における活用について視察した。	41
1.9.6	青森市長島1丁目	総務部財政課担当者	青森県庁財政課主幹より一般質問項目及び県政課題等について情報収集を行った。	45
1.9.11	青森市長島1丁目	企画政策部、保健福祉部、エネルギー総合対策局	企画政策部ほか一般質問項目及び県政課題等について、聞き取り調査を行った。	48
1.9.17	青森市長島	自由民主党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための事務委託料(9月分)	49
1.10.15	むつ市川内町	せせらぎ荘	せせらぎ荘施設長より自然災害時の対応などについて、情報収集を行った。2018年の床上浸水の際の対応や今後の対策について意見交換を行った。	64
1.10.15	青森市長島	自由民主党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための事務委託料(10月分)	65
1.10.27	むつ市大畑町	大畑漁港	大畑漁港で初めて開催された大畑朝市を視察し、地域振興の取組について調査を行った。実行委員長から市民のほか市外からの訪問もあり、今後の地域活性化のための意見交換を行った。	70
1.11.8	むつ市関根、東通村白糠、六ヶ所村尾駈	リサイクル燃料貯蔵、東北電力東通発電所、日本原燃	リサイクル燃料貯蔵、東北電力東通発電所、日本原燃の核燃料サイクル施設を現地調査した。それぞれ社長、所長、担当部長等から現状と課題について伺った。	75

第3号様式(第2条関係)

(その2)県内における宿泊を伴わない政務活動用

政務活動実績報告書

議員名 山本知也

経 費	調査研究費			
年 月 日	場 所	訪 問 先 等	概 要	整理番号
1.11.15	むつ市奥内	むつ養護学校	むつ養護学校校長とのインクルーシブ教育についての意見交換を行った。地元の小中学校との連携行事など、障害のあるないに関係なく取り組んでいくことの重要性について伺った。	76
1.11.15	青森市長島	自由民主党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための事務委託料(11月分)	77
1.12.16	青森市長島	自由民主党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための事務委託料(12月分)	91
1.12.19	むつ市大畑町	大畑町商工会	大畑町商工会行政懇談会に出席し、むつ市長はじめ商工会長などと、大畑庁舎移転とむつ市の将来像について意見交換を行った。	92
2.1.3	むつ市大畑町	大畑町消防団員	むつ市大畑町消防団各分団長及び団員と非常備消防における意見交換を行った。大畑町地区の災害状況と冬季装備についてご意見をいただいた。	101
2.1.4	風間浦村易国間	風間浦村消防団員	風間浦村消防団各分団長及び団員と非常備消防における意見交換を行った。風間浦村地区の災害状況と冬季装備についてご意見をいただいた。	102
2.1.5	むつ市小川町2丁目ほか	むつ市消防団員	むつ市消防団各分団長及び団員と非常備消防における意見交換を行った。むつ地区の災害状況と冬季装備についてご意見をいただいた。	103
2.1.7	東通村砂子又	東通村消防団員	東通村消防団各分団長及び団員と非常備消防における意見交換を行った。東通村地区の災害状況と冬季装備についてご意見をいただいた。	104
2.1.9	東通村小田野沢	東通村商工会	東通商工会新年交歓会に出席し、東通村長はじめ商工会長などと、東通村の原子力発電所の状況及び地域振興について意見交換を行った。	105
2.1.14	青森市安方1丁目	青森県漁業信用保証協会理事 長	本県の種苗放流とわかめ、こんぶ、さけ、ヒラメ等の資源管理について意見交換を行った。魚の資源管理は国、県でミチゲーションの考え方についてご意見をいただいた。	107 108
2.1.15	青森市長島	自由民主党会派	所属会派の事務用品の購入等に要する経費に充てるための事務委託料(1月分)	109
2.1.19	むつ市川内町	川内町消防団員	むつ市川内町消防団各分団長及び団員と非常備消防における意見交換を行った。川内町地区の災害状況と冬季装備についてご意見をいただいた。	110







## 領収書等の写し集計表

経 費	資料購入費		支出先	品名	備考	
	整理番号	支出年月日				支出額
	9	1.5.28	2,900	安田新聞店	新聞購読料(5月分)	デーリー東北、自宅購読
	16	1.6.13	2,160	一般財団法人青森地域社会研究所	図書購入費	変化する青森県の経済と産業
	19	1.6.26	2,900	安田新聞店	新聞購読料(6月分)	デーリー東北、自宅購読
	21	1.6.28	3,400	高見新聞店	新聞購読料(6月分)	東奥日報、自宅購読
	22	1.7.1	3,600	青森県庁消費生活協同組合	図書購入費	令和元年度版青森県職員録
	23	1.7.10	5,000	一般財団法人青森地域社会研究所	図書購入費	月刊れぢおん青森
	24	1.7.12	5,400	イマジン出版株式会社	図書購入費	地方自治制度の歴史、自治体職員の政策づくり入門
	31	1.7.26	2,900	安田新聞店	新聞購読料(7月分)	デーリー東北、自宅購読
	32	1.7.28	3,400	高見新聞店	新聞購読料(7月分)	東奥日報、自宅購読
	37	1.8.23	1,887	一戸建智	新聞購読料(8月分)	公明新聞、自宅購読
	40	1.8.26	1,620	TSUTAYAむつ店	図書購入費	世界で学べ
	42	1.8.27	2,900	安田新聞店	新聞購読料(8月分)	デーリー東北、自宅購読
	43	1.8.28	3,400	高見新聞店	新聞購読料(8月分)	東奥日報、自宅購読
	50	1.9.24	1,887	一戸建智	新聞購読料(9月分)	公明新聞、自宅購読
	53	1.9.26	2,900	安田新聞店	新聞購読料(9月分)	デーリー東北、自宅購読
	54	1.9.27	3,400	高見新聞店	新聞購読料(9月分)	東奥日報、自宅購読
	56	1.10.1	3,500	(有)ウィークしもきた社	新聞購読料(9月-3月分)	ウィークしもきた、自宅購読
	66	1.10.24	1,887	一戸建智	新聞購読料(10月分)	公明新聞、自宅購読
	69	1.10.26	2,900	安田新聞店	新聞購読料(10月分)	デーリー東北、自宅購読
	71	1.10.28	3,400	高見新聞店	新聞購読料(10月分)	東奥日報、自宅購読
	78	1.11.23	1,887	一戸建智	新聞購読料(11月分)	公明新聞、自宅購読
	82	1.11.26	2,900	安田新聞店	新聞購読料(11月分)	デーリー東北、自宅購読
	83	1.11.27	3,400	高見新聞店	新聞購読料(11月分)	東奥日報、自宅購読
	93	1.12.22	1,887	一戸建智	新聞購読料(12月分)	公明新聞、自宅購読
	98	1.12.26	2,900	安田新聞店	新聞購読料(12月分)	デーリー東北、自宅購読
	合 計		74,315			









